

科目区分	専門教育科目	授業科目名	領域「表現」の指導法Ⅰ			科目コード	26Y210	担当者	山中 慶子			担当形態	単独
対象学科・コース	幼児教育学科	配当年次	1年次	開講学期	秋学期	単位数	1	必修・選択の別	選択	免許・資格要件	幼稚園教諭必修、保育士必修		
授業形態	演習	履修条件							教育職員免許法施行規則に定める科目区分等	科目区分	領域及び保育内容の指導法に関する科目		
実務の経験を有する教員担当科目	該当	実務の経験内容及び科目との関連	幼稚園で造形講師の経験があり、幼児造形についての知識を有している。この経験を生かして、実践的な指導を行う。							科目に含めることが必要な事項	保育内容の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）		

授業の主題	領域「表現」のねらい及び内容を理解し、それを踏まえた保育を構想する力を身に付ける。						課題等への対応 (フィードバックの方法等)	提出物を確認し、授業で紹介したり個別に対応したりしてフィードバックを図る。				
授業の方法	教科書・参考書を元に領域「表現」に関する講義を行う。プリントを使用した講義、演習を行う。						アクティブ・ラーニングの実施方法	一部の授業では、教員が与えたテーマに対して学生が自ら調査したり、グループワークを実施したりする。				

回数	授業計画	事前・事後学修	
第1回	オリエンテーション 子どもの遊びや生活における表現／乳幼児の発達と表現	領域「表現」のとらえ方について教科書を読んで予習する	
第2回	身体的な感性と表現	教科書の「身体表現」の頁に目を通し予習する	
第3回	造形的な感性と表現	教科書の「造形表現」の頁に目を通し予習する	
第4回	音楽的な感性と表現	教科書の「音楽表現」の頁に目を通し予習する	
第5回	領域「表現」と環境構成	教科書の「環境構成」の頁に目を通し予習する	
第6回	3歳未満児・3歳以上児における領域「表現」の指導方法及び保育の構想	教科書の「3歳未満児の保育の構想」「3歳以上児の保育の構想」の頁に目を通し予習する	
第7回	表現者としての保育者/「おはなし」「絵本」紙芝居	関連した文献を図書館などで選び、読んでおく	
第8回	絵本の読み聞かせ実践と評価	関連した文献を図書館などで選び、読んでおく	
		事前・事後学修時間 (分/授業1回)	180分/授業1回

教科書 [書名/著者名/出版社]	新しい保育講座11 保育内容「表現」/小林紀子、砂上史子、刑部育子/ミネルヴァ書房	受講生へのメッセージ	子どもの感性や表現を豊かに育む環境や保育者の援助について、楽しみながら理解を深めましょう。
参考書 [書名/著者名/出版社]	幼稚園教育要領、保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領		

